

新教出版社 新刊 2025 年 8 月 25 日発売

マルティン・ニーメラー

ヒトラーに逆らった牧師

四六判・上製・400 頁・本体 4000 円（税込定価 4400 円）
ISBN 978-4-400-21347-5 C1023

マシュー・ハケネス [著] / 穂田信子 [訳]



Uボートの艦長から愛国主義的な牧師へ、
ナチ党支持者から強制収容所の囚人へ、
教会改革の指導者から平和運動の旗手へ、その激動の生涯！

「はじめに彼らは共産黨員に向かってきたが、私は声を上げなかった——共産黨員ではなかったから。つぎに彼らは労働組合員に向かってきたが、私は声を上げなかった——労働組合員ではなかったから。それから彼らはユダヤ人に向かってきたが、私は声を上げなかった——ユダヤ人ではなかったから。そして彼らが私に向かってきたとき、私のために声を上げてくれる人はひとりも残っていなかった」

この有名な言葉を残したニーメラーは、最初からリベラルな平和主義者なのではなかった。アメリカの気鋭の歴史家が、保守的な思想の持主であったニーメラーがいかにして自己変革を遂げていったかを、聖人視を排して史的・批判的に辿った最新の評伝。

【著者】マシュー・ハケネス（Matthew D. Hockenos）は1966年生まれ、ニューヨーク大学で学位を取得、現在スキッドモア・カレッジで歴史学を講じる。専門はナチ時代および戦後期のドイツ・プロテスタント教会史。

【目次より】

- 第1章 神と共に王と祖国のため（一八九二年～一九一四年）
- 第2章 大洋において皇帝に仕える（一九一四年～一九一八年）
- 第3章 Uボートから説教壇へ（一九一八年～一九三三年）
- 第4章 神とヒトラーを信じて（一九三三年）
- 第5章 闘う牧師（一九三四年～一九三七年）
- 第6章 ヒトラーの私的囚人（一九三七年～一九四五年）
- 第7章 罪責、悔悟、再生（一九四五年～一九四六年）
- 第8章 全米講演旅行（一九四六年～一九四七年）
- 第9章 剣を打ち直して鋤とし（一九四七年～一九五六年）
- 第10章 神の特使（一九五六年～一九八四年）